

# 中間報告会にむけて ～成果と課題の共有を～

## ハイライト：

- ・中間報告会をもとに、授業改善を（ねらい）
- ・具体的な子どもの姿と手だてを発信しましょう。（内容）
- ・見通しをもって準備しましょう。（計画）
- ・2学期の授業にむけて（指導案づくり）
- ・道徳教育・特別支援教育の充実を

## 中間報告会をもとに、授業改善を（ねらい）

夏休みに主題研究として行う研修は、「中間報告会」と「指導案づくり」という大きな2つの柱です。まず、「中間報告会」を行うねらいについて説明します。ねらいは、次の2つになります。

- ① 情報の共有による授業改善
- ② 自己実践の評価による授業改善

本年度の主題研究は、近接学年というチームで授業づくりを行っています。1学期は、公開授業と日常授業参観指導を通して、成果と課題が少しずつ明らかになってきました。

授業整理会で協議された内容や講師の先生方からご指導いただいた内容には、今の久原小学校の国語と算数の授業づくりにおいて、価値ある内容がたくさんありました。しかし、これらの内容が、まだ全体で共有することができていません。

そこで、「中間報告会」で、それぞれの成果と課題を発信し合い、共有していくことで、2学期の授業づくりに生かしていきましょう。

また、「中間報告会」で発信していく内容を検討していくことは、1学期に行った実践を自ら評価していくことになります。自分の指導のよさと改善点を分析していくことは、2学期の授業改善の方策がより明確にすることができます。

年度初めの研修で、山崎教頭先生から「マーケティング」と「イノベーション」の必要性をご指導いただきました。これは、児童の実態把握を十分にを行い、課題を明確にし、改善策を明らかにしていくことです。

よりよい授業をつくり出し、子どもたちがわかる喜びを感じることができるように、1学期に学んだアイデアを出し合い、よさを取り入れていきましょう。

## 具体的な子どもの姿と手だてを発信しましょう。（内容）

中間報告会では、それぞれの部会から実践報告をしてもらいます。では、その内容は、どのようなものになるでしょうか。

1学期には、先生方に講師を招いた公開授業もしくは管理職による日常授業参観を行っていただきました。その学習過程の中に、基礎的・基本的な知識・技能を活用する（習得する）子ども姿を見取ることができました。その子どもの姿を具体的に示し、「なぜその姿を生み出すことができたのか」

有効だった手だてを発信していきましょう。

また、十分に達成できなかった子どもの姿も示し、その要因と改善策も発信していくことも大切です。

授業整理会で、講師の先生や管理職の先生方から指導・助言していただくことを、自分たちの言葉で発信していけば、よりわかりやすく価値のある報告になるでしょう。

プロットや具体的な内容で分からない点がありましたら、いつでも相談に来てください。

## 見通しをもって準備しましょう。(計画)

中間報告会は8月25日(木)に計画しています。それまでの具体的な計画を提示しておきますので、他の業務とのバランスを考え、見通しをもって準備していきましょう。

7/25	主題研究 全体提案・近接学年協議
7/26~29	近接学年会・個別 内容協議・プレゼン作成
8/1	研究推進委員会 進捗状況確認・調整
8/2~19	近接学年会・個別 内容修正・プレゼン作成
8/22	研究推進委員会 プレゼン確認・調整

### 【中間報告会】

8月25日(木) 9:00~11:00

於：軽運動室

司会(井上) 記録(松原)

○実践報告①：低学年(10分)

協議(10分) ※報告(柴田)

○実践報告②：中学年(10分)

協議(10分) ※報告(植田)

○実践報告③：高学年(10分)

協議(10分) ※報告(安部)

○実践報告④ 全体(5分) 井上

○指導・助言

木庭指導主事【授業】(15分)

山崎教頭【組織】(15分)

秋永主任指導主事【全体】(15分)



## 2 学期の授業にむけて (指導案づくり)

2学期の主題研究の計画は、次のようになっています。

### 【公開授業】※すべて部研

9/13 中学年部 川見(算数)

9/27 低学年部 半田(算数)

10/4 高学年部 野口(算数)

10/25 低学年部 小林(算数)

11/15 中学年部 案浦(算数)

11/22 高学年部 豊原(国語)

### 【授業参観指導】

10月~11月

1学期公開授業者及び希望者

2学期は、算数の公開授業が続くこととなります。算数の授業づくりのキーワ

ードは、算数的な活動及び言語活動の工夫となります。指導案づくりについての具体的な計画は、次のようになります。

7/25	主題研究 全体提案・近接学年協議
7/26~8/1	近接学年会・個別 教材研究・指導案作成
8/3	指導案審議(部会別) 安部指導主事
8/4~	近接学年会・個別 指導案作成

授業構想にかかわる助言は、いつでもしますので、ご相談ください。

研究を生かした  
授業づくりで、レ  
ベルアップして  
いきましょう。

## 道徳教育・特別支援教育の充実を

10月12日に、町道徳実践交流会が計画されています。本年度は、道徳教育を一般研修として位置付けていますので、実践交流会にむけて、めざす子ども像を明確にし、指導案を作成していきましょう。

実践交流会でよい授業をすることを目的にするのではなく、日常の道徳教育が充実させていくために、今回の指導案作成や審議に取り組んでいきましょう。

特別支援教育については、一般研修として、3学期に公開授業を予定しています。公開授業と授業整理会での研修が遅くなりますが、国語と算数の授業づくりの中で、配慮を要する子どもに対して、特別支援教育の視点を取り入れていきましょう。すべての子どもたちに「できる喜び」「わかる喜び」を味わわせるためには、とても大切なこととなります。